

製品名: セキュリンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00269**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,FC,IP |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。 |
| 精製 | アフィニティークロマトグラフィー |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 22 kDa; Observed MW: 28 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | PTTG1 |
| 別名 | PTTG1; EAP1; PTTG; TUTR1; Securin; Esp1-associated protein; Pituitary tumor-transforming gene 1 protein; Tumor-transforming protein 1; hPTTG |
| 遺伝子 ID | 9232.0 |
| SwissProt ID | O95997/Q6IAL9 |
| 免疫原 | - |

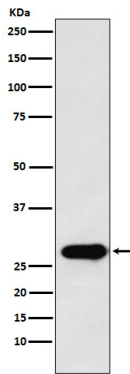
背景

染色体の安定性、p53/TP53 経路、そして DNA 修復において中心的な役割を果たす調節タンパク質。おそらく、主要なタンパク質の作用を阻害することで作用すると考えられる。有糸分裂中は、Separase/ESPL1 の機能を阻害し、コヒーシ複合体のタンパク質分解とそれに続く染色体の分離を阻害する。

研究分野

細胞生物学

画像データ



Securin 抗体を使用した HeLa 溶解物中の Securin のウェスタン ブロット分析。